

南仏事件情報（2018年7月分）

1 テロ関連事件（逮捕事案）

17日（火）、アルピ（タルヌ県）で、最近イスラム教に改宗した男（28歳）がテロリストへの関与、テロ組織と関係のある無許可爆弾製造、テロ行為の賞賛の容疑で逮捕された。

2 凶悪事件（殺人、強盗事件等）

●1日（日）午前中、ニース（アルプ＝マリタイム県）プロムナード・デ・ザングレ（空港付近）で、女性（22歳）が男に声をかけられ、付いていったところ、性的暴行を受けた。遺留されたDNAにより被疑者が特定され、3日後に男は逮捕された。男は犯行前にとっても穏やかで礼儀正しく振る舞って女性に声をかけていた。

●2日（月）午後11時30分頃、サロン＝ド＝プロヴァンス（BdR県）カヌルグ地区で、男性2名（45歳と21歳）がベンチに腰掛けていたところ、何者かに撃たれて死亡した。犯人は車で逃走した。現場にはカラシニコフの薬莢約20発が散乱していた。男性（45歳）の車内には銃1丁と大麻少量があった。

●3日（火）午前8時頃、マルセイユ（BdR県）サン・ルー通り（10区）のガソリンスタンドで、女性（54歳）がスクーターに乗っていたところ、元交際相手の男（58歳）に銃で4発撃たれて死亡した。その後、男は自分の頭部を撃って自殺した。

●3日（火）午後11時頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）キエヴ通り（レイヌリ地区）で、男性（27歳）が何者かに刃物で心臓付近を数回刺されて死亡した。男性は2年前から4回、銃使用の殺人未遂の被害に遭っていた。

●3日（火）頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）アガピト・ナダル広場（アレヌ地下鉄駅付近）にある建物内で、男性（35歳）が刃物で数回刺されて負傷しているのが発見された。その後、男（57歳）が殺人未遂の容疑で逮捕された。

●6日（金）午後9時30分頃、サン＝ジル（ガール県）で、家族が食事をしていたところ、40代の息子が70代の父親を侮辱したため、父親は刃物で息子の胸部を刺して殺し、逮捕された。

●7日（土）朝、サレルヌ（ヴァール県）キャトル＝シュマン通りにある別荘で、女性（58歳）が夫に猟銃で殺害された。夫は消防に通報した後、猟銃で自殺した。

●8日（日）午前7時頃、モンペリエ（エロー県）ユニヴェルシテ通りで、女性（20歳）が一人で歩いていたところ、男（27歳）に襲われ、性的暴行を受け

た。男はその直後に警察官に逮捕された。

●10日（火）、アグド（エロー県）で、男（54歳）が妻（53歳）を刺殺した容疑で逮捕され、精神科病院に收容された。男はベジエ（エロー県）にあるラグビークラブの部長だった。妻の遺体には約30の刺し傷があった。

●11日（水）午後1時50分頃、マルセイユ（BdR県）ジップ通り（14区）で、車両を運転していた男（23歳）が猟銃を取り出し、トラックのフロントガラスに向けて発砲して警察に逮捕された。犯行動機は捜査中。

●11日（水）午後、マルセイユ（BdR県）ベルサンス広場（1区）付近にあるサントル・ブルス前で、男が別の男に向かって拳銃を4、5発撃ち、現場周辺は騒然となった。救急車が現場に到着した時、事件関係者は誰もいなかった。トルコ系の3、4名が関係するトラブルと見られている。

●14日（土）午前4時30分頃、ニース（アルプ＝マリタイム県）メルカントゥール通りで、男性が30代の男と喧嘩になり、刃物で刺されて死亡した。30代の男も負傷して入院した。

●15日（日）午前1時20分頃、マルセイユ（BdR県）シャルトルー通り（4区）で、男が食料品店「ラ・コクシヌリ・ブルー」に押し入り、カラシニコフ銃を発射した。人的被害はなかった。

●15日（日）午前2時頃、ル＝バール＝スール＝ルー（アルプ＝マリタイム県）で開催されたレゲエコンサートで、乱闘があり、男性が何者かに頭部を殴られ脳死状態となった。

●16日（月）午後8時頃、マルセイユ（BdR県）トレイル通りで、ヘルメットを被り手袋をした男がホテルに押し入り、拳銃で従業員を脅して現金90ユーロと腕時計を奪って車両で逃走した。

●18日（水）午前5時頃、マルセイユ（BdR県）リヴ・ヌーブ通り（旧港沿い）で、男性（28歳）が何者かに刃物で胸部と肩を刺され、銃で足を撃たれ重体。被害者も刃物を所持していた。

●19日（木）午後6時30分頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）クロード・オージェ通り（グロワール地区）にある公園で、男性（33歳）が息子（8歳）と一緒にいたところ、何者かに銃で撃たれて手を負傷した。

●20日（金）午後5時頃、マルセイユ（BdR県）ラ・ヴィスト（15区）で、男性（25歳）が何者かに首を刃物で切られ、重傷を負った。

●20日（金）深夜、レ・ミル（BdR県）にあるレストラン駐車場で、男性（35歳）が車両に乗っていたところ、何者かが猟銃を発射し、弾は車両に当たったが、男性に怪我はなかった。

●21日（土）午後5時頃、マルセイユ（BdR県）カミーユ・ペルタン通り（3区）で、女性（50代）が男（30歳）に拳銃で腹部を撃たれて負傷した。男は付

近にいた若者に捕まり、暴行を受け、腹部を刺されて重傷を負った。捜査関係者によると、原因は家庭内の争い。

●21日（土）午後7時30分頃、マルセイユ（BdR県）のみの市（15区）横で、覆面をした男3名がスーパーマーケット「LIDL」に押し入り、銃で店員を脅して現金を奪った。

●22日（日）午後3時50分頃、マルセイユ（BdR県）ヴァル・プラン（13区）で、男性2名（22歳と23歳）が何者かに刃物で刺されて負傷（1名は首を切られて重傷）した。

●23日（月）午後5時頃、アヴィニオン（ヴォークリューズ県）ブランシサージュ通りで、男性（29歳）が何者かに撃たれて重傷を負った。

●26日（木）午前4時頃、ブリニョール（ヴァール県）にあるガソリンスタンドで、男性（19歳）が給油のため車から降りたところ、男2名に拳銃を背中に突きつけられて車に押し戻された。犯人らにサン＝マキシマン＝ラ＝サント＝ポームのATMに連れて行かれ、現金を引き出すように脅されたが、男性はパニックになり暗証番号を数回間違えたため、現金を引き出すことは出来なかった。犯人らは男性を置き去りにして逃走した。

●28日（土）午前2時頃、サロン＝ド＝プロヴァンス（BdR県）カルノ広場で、2つのグループによる乱闘が発生し、男性1名が男に腹部を刺された。男性は重体。男は警察に逮捕された。

●28日（土）朝、ヴァロリス（アルプ＝マリタイム県）ソルフェリーノ通りで、男（74歳）が自宅で妻（78歳）の喉を切って殺した後、警察に自首した。

●30日（月）午後3時頃、サロン＝ド＝プロヴァンス（BdR県）刑務所の医務室で、囚人の男（25歳）が手製の刃物で女性看護師（56歳）を脅し、同看護師を人質にして立て籠もったが、3時間後、警察の説得により解放して逮捕された。

●30日（月）午後11時30分頃、マルセイユ（BdR県）旧港沿いで、男2名と女1名が女性のハンドバッグを盗もうとして乱闘になった。男2名は催涙ガスを撒いて逃走したが、女1名はパトロール中の警察官に逮捕された。

●30日（月）深夜、マルセイユ（BdR県）サン＝タンヌ（8区）で、女性（26歳）が車を運転していたところ、男が道路中央に飛び出して倒れたため、車両を停止させたところ、男は刃物で女性を脅し、車両を奪って逃走した。

●31日（火）午後4時30分頃、サン＝クリストル＝レ＝アレ（ガール県）幹線道路のロータリーで、男（40代）が妻の車両に近づき、運転していた妻（30代、ロシア国籍）の頭部を拳銃で撃って殺害した後、自分も自殺した。

3 薬物・銃器関連事件

- 3日（火）、アルル（BdR 県）にある高速道路料金所で、税関がトレーラー内から大麻樹脂 65kg と大麻 82kg を押収した。乗員のスペイン人 3 名（32 歳～42 歳）は逮捕された。犯人らはスペインで麻薬密売の前歴を有していた。
- 5日（木）午前 1 時頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）コキユ通り（グロワール地区）で、男（24 歳）が大麻樹脂 24g 及び大麻 50g を所持していた容疑で警察に逮捕された。
- 7日（土）、マルセイユ＝プロヴァンス空港（BdR 県）で、男がスーツケース内にコカイン 4. 2kg を隠匿していた容疑で逮捕された。
- 8日（日）午前 6 時 30 分頃、アヴィニオン（ヴォークリューズ県）で、男（48 歳）がコカインを使用した容疑で警察に逮捕された。男の車両内からコカイン 40g が発見された。
- 11日（水）午後、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）イザール地区で、男 2 名（23 歳と 18 歳）が薬物密売容疑で警察に逮捕された。犯人らは大麻 220g、大麻樹脂 200g、エクスタシー数錠、MDMA 数グラム、コカイン 30g 及び現金 300 ユーロを所持していた。
- 13日（金）午前 2 時 30 分頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）ガブリエル・ペリ通りで、男がコカインを所持していた容疑で警察に逮捕された。
- 15日（日）午後 10 時頃、マノスク（アルプ＝ド＝オート＝プロヴァンス県）ポルト・ソヌリ付近で、人々がサッカーワールドカップでの仏チーム優勝を祝うために集まっていたところに、男（37 歳）が猟銃で威嚇射撃したため、パニックになった。40 分後、男は警察官に逮捕された。怪我人は出なかった。
- 16日（月）午後 5 時頃、マルセイユ（BdR 県）プラン＝ダウ（15 区）のシテで、薬物密売人 2 名が大麻樹脂 280g を所持していた容疑で警察に逮捕された。
- 16日（月）午後 6 時頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）ル・チントレ通り（ミライユ地区）で、男 2 名（22 歳と 33 歳）がそれぞれコカイン 10g を所持していた容疑で警察に逮捕された。逮捕の際、警察官が軽傷を負った。
- 16日（月）午後 8 時頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）フォンテーヌ通りで、オートバイに乗っていた同乗者がヘルメットをしていなかったため、警察に停止させられた。同乗者がオートバイ運転手から大麻 50g を購入しようとしていたところだったと供述し、同乗者と運転手は逮捕された。
- 20日（金）、ペルチュイ（ヴォークリューズ県）デュランス川沿いで、大麻 9, 432 株が憲兵隊に発見され、焼却処分された。同所周辺では、1 日に大麻 632 株が発見され、憲兵隊がヘリコプター等を利用して捜索を続けていたところ、9 日に 900 株、13 日に 2, 500 株を発見した。本件に関し、60 代の女 1 名のみが大麻の個人的な使用の容疑で逮捕されたが、大麻草の栽培者は特定されていない。

- 23日(月), アルル(BdR県)にある高速道路料金所で, スペインから来た野菜と果物を運搬中のトラックの簡易寝台の下に隠されていた大麻樹脂 316kg と大麻 1,250kg が税関に発見され, スペイン人の運転手(64歳)が逮捕された。トラックはイタリアに向かっていた。
- 29日(日)午後7時30分頃, トゥールーズ(オート＝ガロンヌ県)マルチルド・ボルドロング通り(パピュ地区)で, 男(17歳)が薬物密売容疑で警察に逮捕された。男は逮捕される際, 大麻 27g 及び大麻樹脂 20g 入りの袋を茂みに投げ捨てた。

4 交通事故

- 1日(日)朝, リュイヌ(BdR県)の幹線道路(A51)で, 車両がコントロールを失って横転し, 3名が重傷を負い, 他2名が軽傷を負った。
- 10日(火)午後, マルセイユ(BdR県)サン＝ピエール通り(10区)で, バスと車両の衝突事故が発生し, 10名が軽傷を負った。
- 12日(木)午後7時30分頃, マルセイユ(BdR県)ミメ通り(15区)で, 男性(40歳)がオートバイでコントロールを失い, 駐車車両に衝突して死亡した。
- 13日(金)午前6時頃, ノエ(オート＝ガロンヌ県)ロンガージュ通りで, オートバイを運転していた男性(35歳)が車両と衝突して死亡した。
- 14日(土)午前11時頃, ショルジュ(オート＝ザルプ県)の幹線道路(N94)で, 少なくとも車両2台とオートバイ1台の絡む交通事故が発生し, 3名が死亡し, 2名が重傷を負った。本年の同県内における交通事故死者数は15名(昨年の同時期は12名)。
- 17日(火)午後零時20分頃, ニース(アルプ＝マリタイム県)バルラ通りとレピュブリック通りの交差点で, 市バスが車両10台と接触した。14名が軽傷を負った。
- 17日(火)午後7時頃, マルセイユ(BdR県)シャペル通り(3区)で, 男児(6歳)がスクーターに撥ねられたが, 怪我はなかった。スクーターは逃走したが, 消防士がナンバーを目撃していたため, 容疑者の少年(17歳)が浮上し, 警察に逮捕された。同少年はスクーターを友人に貸していたと供述している。
- 18日(水)午後, ヴデーヌ(ヴォークリューズ県)の高速道路(A7)で, トラックがコントロールを失い, 同方向に進行していた車両と衝突し, トラックは炎上, 車両は大破した。トラックの女性運転手, 車両に乗っていた男性と妊娠中の女性は死亡した。
- 22日(日)午後8時頃, モンテスキュー＝ロラゲ(オート＝ガロンヌ県)の県道(D11とD16)交差点で, 車両とオートバイの衝突事故が発生し, オートバ

イの運転手（40代）が死亡した。今年、県道における33人目の交通死者。

●22日（日）午後11時40分頃、ロックモール（ガール県）の高速道路（A9）で、複数台の車両が絡む交通事故が発生し、子供2名を含む計3名が死亡し、7名が負傷した。

●23日（月）午前4時15分頃、カダイアン（ジェルス県）で、少年（16歳）が家族からトラクターを借りて友人2名と乗っていたところ、急な坂道でトラクターがひっくり返り、少年（16歳）は死亡し、他の少年2名は軽傷を負った。

●23日（月）午前11時頃、ジェル県線の幹線道路（D626）で、男性（97歳）が車両を運転していたところ、トラックに衝突して死亡した。

●30日（月）午後2時30分頃、サン＝ジョリー（オート＝ガロンヌ県）カスレヴル通りで、車両2台が正面衝突し、男児（6歳）が重体、他3名が軽傷を負った。

5 その他の事件

●1日（日）午前8時頃、マルセイユ（BdR県）ミレイユ・ローズ通り（10区）で、ホームレスらによる乱闘が発生し、男性（18歳）が顔面、腕及び臀部を刃物で刺されて負傷し、男4名が逮捕された。

●2日（月）午後3時頃、パラヴァ＝レ＝フロ（エロー県）ゼニス海岸で、遊泳中の少年（7歳）が溺れていたため、母親と義理の姉が助けようとしたところ、3人とも流され、付近にいた男性3名に救助された。当時は流れが非常に速かった。

●4日（水）頃、ボニュー（ヴォークリューズ県）で、観光客の男性（58歳）が写真を撮るために柵の上に登ったところ、滑って10m下に転落して死亡した。

●6日から7日にかけて、マルセイユ（BdR県）ルネ・カッサン通り（3区）で、男性（25歳）がアパート8階から飛び降り自殺をした。

●7日（土）午前1時30分頃、グラベル（エロー県）ラ・ヴァルシエールで、乱闘があり、男性が頭部を鈍で殴られて病院に搬送されたが、警察に被害届を出す意思はない。家族間のトラブルと見られている。

●7日（土）午前3時15分頃、マルセイユ（BdR県）レ・リオ（16区）にあるレスタック海岸で、男性が10m下に転落して意識不明の重体。転落した原因は捜査中。

●7日（土）午前3時30分頃、マルセイユ（BdR県）マレシャル・ジュアン通り（4区）で、車両同士の接触事故が発生し、乗員らによる乱闘に発展した。妊婦（21歳）が頭部や腹部への暴行を受け、男性2名（39歳と41歳）が刃物で切られて負傷した。

●7日（土）午後7時30分頃、イゾラ（アルプ＝マリタイム県）付近の幹線道

路2か所で土砂崩れが発生し、一時通行止めになった。

●7日(土)～8日(日), ランタ(オート＝ガロンヌ県)にある農協敷地内から菜種32トンが何者かに盗まれた。

●9日(月)午後, トゥールーズ(オート＝ガロンヌ県) アンリ・ドッキエール通り(ポン＝ジュモー地区)にある幼稚園で火災が発生し, 屋根が燃えた。園児は避難し, 人的被害はなかった。出火原因は捜査中。

●9日(月)午後, ピブラック(オート＝ガロンヌ県) ブコヌの森で, 散歩をしていた人が砲弾を発見した。憲兵隊爆発物処理班の検査の結果, 砲弾に危険性はないことが分かり, 撤去された。

●10日(火)午後9時30分頃, マルセイユ(BdR県)15区にあるグラン・リトラル・ショッピングセンターのガソリンスタンドで, 車両火災が発生した。

●10日(火)午後11時頃, ニース(アルプ＝マリタイム県)サルヤ広場で, 群衆が突然パニックに陥り, 一斉に走り始めた。現場は一時騒然とし, 約30名が負傷した。

●11日(水)午前9時40分頃, マルセイユ(BdR県)ジップ通り(14区)にあるカフェで, 男2名がコーヒーを注文した際に, 店員から金のネックレスを奪い逃走した。

●11日(水)昼頃, マルセイユ(BdR県)カップ・ピネード通り(15区)にあるのみの市で, ゴミの山に投げ込まれたタバコが原因で火災が発生し, 商人らが避難した。

●13日(金)午前9時30分頃, サン＝ラファエル(ヴァール県)アゲで, ヘリコプターが墜落し, 乗員2名が死亡した。

●14日(土)夜, マルセイユ(BdR県)市内で, 車両13台とコンテナ19基が燃やされた。また警察官への投石が行われ, 4名が逮捕された。

●15日(日)午後9時30分頃, ヴァルレアス(ヴォークリューズ県)パスツール通りで, 乱闘があり, 男性が腹部を刃物で刺されて負傷した。

●16日(月)午前3時頃, マルセイユ(BdR県)グランドゥヴ通り(1区)で, カップル(19歳と20歳)が男2名(16歳と17歳)に催涙ガスを噴射された。男2名はパトロール中の警察官に逮捕された。

●16日(月)午後3時頃, ニース(アルプ＝マリタイム県)ジャン・メドサン通りで, 不審なスーツケースが置いてあるとの通報があり, 警察による交通規制と付近建物からの避難が行われた。爆発物処理班により検査が行われ, スーツケースの安全性が確認された後, 規制は解除された。

●17日(火)午前零時30分頃, アロッシュ(BdR県)で, 男と義理の父親が子供(2歳)を巡って喧嘩になり, 元妻からの通報を受けて現場に駆けつけた警察官に逮捕された。

- 19日(木)午前10時30分頃、カルヌー＝アン＝プロヴァンス(BdR県)で、市役所屋上に設置してあるガスボンベ2本が爆発し、作業員4名と消防団員1名が軽傷を負った。
- 19日(木)、マルセイユ(BdR県)ポルト・デクス(2区)付近路上で、男(20歳)が男性から現金をひったくって逃走したが、パトロール中の警察官に逮捕された。
- 20日(金)、モンペリエ(エロー県)プロヴィデンス通りで、民家を不法占拠していた108名が警察により排除された。
- 21日(土)夜、カンタロン(アルプ＝マリタイム県)マドンヌ通りで、パーティの最中に手すり(高さ3mの位置に設置)が外れ、男性3名の上に落下した。内1名(54歳)は病院に搬送されたが数日後に死亡、1名(65歳)は昏睡状態、もう1名(46歳)は頸部骨折。
- 24日(火)、トゥーロン(ヴァール県)にある大審裁判所の護送係の男性警察官(59歳)が、6月13日、女性被告(36歳)に携帯電話を使用させる代償として同裁判所トイレで同女性被告に性的暴行を加えた容疑で逮捕された。
- 25日(水)朝、マルセイユ(BdR県)カタラン海岸(7区)の沖合約50m、深さ約10mの海底で、アルジェリア人男性(36歳)が死亡しているのが潜水土に発見された。24日から同所では同男性の捜索が行われていた。発見時、男性は潜水マスクとシュノーケルを装着していた。
- 25日(水)朝、グリゾル(タルヌ＝エ＝ガロンヌ県)の子供休暇センターにニカブを纏ったカナダ人の女(26歳)が侵入し、「神は偉大なり。全部吹き飛ばしてやる」と叫びながら掃除婦を追い回した後、検挙された。犯人がイスラム過激派なのか精神に障害を抱える者か動機も含めて捜査中。
- 25日(水)夜、マルセイユ(BdR県)サン・ピエール通りにある倉庫で火災が発生し、倉庫内の酸素ガスボンベが爆発した。出火原因は捜査中。
- 27日(金)午後、トゥールーズ(オート＝ガロンヌ県)ロナゲ通りで、警察が民家を不法占拠していた6人家族(夫婦と子供4人)を立ち退かせた。その際、ルーマニア国籍の女が刃物で警察官を脅したため逮捕された。
- 28日(土)午前2時頃、マンドリユー＝ラ＝ナプール(アルプ＝マリタイム県)にある倉庫で火災が発生したが、人的被害はなかった。
- 28日(土)午後10時30分頃、フレジュス(ヴァール県)ラ・ガベル地区で、約60名による暴動が発生し、ゴミ箱が燃やされ、投石行為が行われた。警察官約20名が臨場して鎮圧したが、警察官3名が負傷した。
- 28日(土)～29日(日)、トゥールーズ(オート＝ガロンヌ県)ブノワ・アルザック通り(サン・シプリアン地区)で、写真館に侵入した窃盗犯人が撮影機材等(時価合計約2万2千ユーロ)を窃取した。

●29日（日）、トレイユ（ピレネー＝オリアンタル県）の海岸で、第二次世界大戦時の砲弾が発見され、爆発物処理班によって回収された。現在まで同所で砲弾約10発が発見されている。

●29日（日）午後5時30分頃、マルセイユ（BdR県）サン＝マルセル（11区）にあるアパート駐車場で、アパート所有者の息子（44歳）が駐車方法を巡って店子らとトラブルになり、刃物で腹部を刺されて病院に搬送されたが、命に別状はない。30日、店子（23歳）を含む3名が逮捕された。

●29日（日）、サン＝シル＝スール＝メール（ヴァール県）のル・ポール・ダロンで、男性（24歳）が第二次世界大戦中の砲弾を発見して自宅に持ち帰った。同日深夜、男性の両親が消防に通報し、消防から連絡を受けた爆発物処理班が男性宅に赴き、砲弾を処理した。

●30日（月）午前7時頃、トゥールーズ（オート＝ガロンヌ県）レオ・ラグランジュ通りにある民家で火災が発生し、全焼した。人的被害はなかった。出火原因は電化製品のバッテリーと見られている。

●30日（月）午後8時15分頃、マルセイユ（BdR県）メゾン・ブランシュ通り（14区）にあるアパート12階のベランダで、女兒が兄弟と遊んでいたところ、誤って転落して死亡した。

※ ここに掲載した事件は新聞等の公開情報をもとにまとめておりますが、掲載した事件以外にも日々各種事件が発生していることを申し添えさせていただきます。